

算数

名前

丸つけ・直しまでやった場合は日付を記入。やれなかったものには×をつけよう。

基本メニュー (☆☆☆) 全員が必ずやるべきもの	日付
① 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の前回までの復習	
② 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の基本例題・復習問題	
③ 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の【宿題】基本編	
④ 4年基礎力養成問題6・7月号 日付にあわせて1日1ページ	

応用メニュー (☆☆) 余裕があればやるもの(Gクラスは必須)	日付
① 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の応用例題 (授業で応用例題を解いた場合、その問題は☆☆☆)	
② 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の【宿題】応用編 (授業で応用例題をすべて解いた場合、【宿題】応用編は☆☆☆)	
③ 第20回 復習用「円とおうぎ形1」の思考力養成問題 (授業で思考力養成問題を解いた場合は☆☆☆)	
④ Gラボ算数(入試問題に挑戦) 下記記載QRコードの入試問題	

応用④は概ね今回の単元に対応しています。できれば問題を見たら再生を中断し、紙やノートに解いてから視聴してください。

動画QRコード



<https://youtu.be/h8a9fGgiWUM>

担当からの連絡

今回は「円の性質・まわりの長さ」を扱いました。
 円が絡んだ角度の問題は、半径の長さが等しいことから二等辺三角形が多く出てきます。
 半径を見つけたら同じ長さの印を付けておきましょう。
 円とおうぎ形の問題は、円周率がなぜ3.14なのかを大まかにでもよいので理解した上で、公式を使いこなせるようにしましょう。×3.14の計算は「まとめて最後に計算」がミスを防ぐ上でも非常に大切です。
 おうぎ形の問題で、「まわりの長さ」を聞かれているのに、「弧の長さ」を答えてしまうことがあります。問題に下線を引く(印をつける)などの工夫をして、聞かれていないことを答えないよう気をつけましょう。